



一般社団法人日本物流団体連合会  
Japan Association for Logistics and Transport

〒100-0013  
東京都千代田区霞が関3丁目3番3号  
全日通霞が関ビル5階  
TEL:03-3593-0139  
FAX:03-3593-0138  
URL:www.butsuryu.or.jp

## News Release

平成 29 年 10 月 20 日

### 平成 29 年度 第 1 回物流環境対策委員会を開催

(一社) 日本物流団体連合会 (田村修二会長) は、10月18日 (水)、全日通霞が関ビル (千代田区霞が関) において、平成 29 年度第 1 回物流環境対策委員会 (委員長: 日本貨物鉄道株式会社 取締役兼常務執行役員 玉木良知氏) を開催した。

委員会開催に先立ち、尚友会館 (千代田区霞が関) において東京都オリンピック・パラリンピック準備局 大会施設部 輸送担当課長の松本祐一氏による『東京 2020 大会の安全、円滑、迅速な輸送の実現に向けて』をテーマとした講演会が、多数の会員企業の参加を得て開催された。

講演会では、東京オリンピック・パラリンピックの輸送運営計画について、基本的な考え方や検討の方向性の他、先のリオデジャネイロ大会やロンドン大会などの事例と比較しながら、本大会における輸送の特性および課題、今後の進め方について説明があった。

物流環境対策委員会は、冒頭、与田理事長、玉木委員長の挨拶に続き、審議が行われた。

まず平成 29 年度上期の活動について、大規模施設対策等小委員会は、国土交通省より『物流を考慮した建築物の設計・運用について～大規模建築物に係る物流の円滑化の手引き～』が公表されたことから、小委員会活動を終了したことが報告された。続いて、第 18 回物流環境大賞についての表彰結果の報告があった後、第 4 回モーダルシフト最優良事業者賞 (大賞) は応募を締め切り、選定委員会が開催されたことが報告された。また、第 16 回グリーン物流パートナーシップ会議については、現在案件の選定中であるとの報告があった他、環境省主催の COOL CHOICE 「低炭素物流作業グループ」に参画していることが報告された。

続いて、平成 29 年度下期の活動について、第 4 回モーダルシフト最優良事業者賞 (大賞) の表彰式を 11 月下旬に開催すること、および第 19 回物流環境大賞を 12 月より募集を開始すること、第 16 回グリーン物流パートナーシップ会議の表彰式を 12 月中旬に開催する予定であることが説明されたほか、引き続き環境省主催の COOL CHOICE 「低炭素物流作業グループ」に参画していくことが説明され、活動計画は原案通り了承された。

最後に、第 4 回モーダルシフト最優良事業者賞 (大賞) の選定状況と今後のスケジュールの説明があり、委員からの活発な質疑の後、終了した。

次回の委員会は平成30年3月頃の開催を予定している。



講演会の様子



物流環境対策委員会の様子

以上  
事務局 喜多